

f-5 近畿・中国地方の天然杉



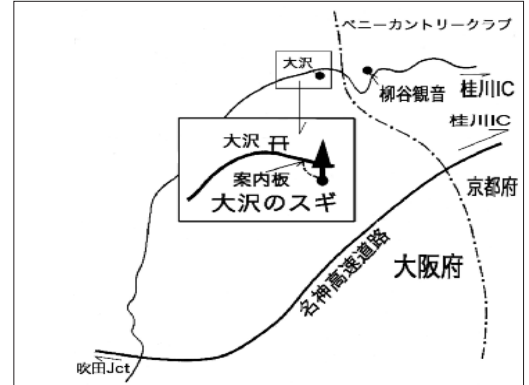
おおさわ

大沢のスギ 評価B

幹周 M7.15m(1.3m 2012)

大阪府三島郡本町大沢

まるで魔王の様な異形の杉が、住宅地に近い場所にある。一本に見える主幹は、実は根元で大小2分岐して、癒着するように立上がり、上部で連理している。その主幹は、8m程で多数に分岐し、もともとあった主幹はこの分岐部で折れたようだ。その分岐幹の一本に気根が下がるのも珍しい。



みうら おおすぎ

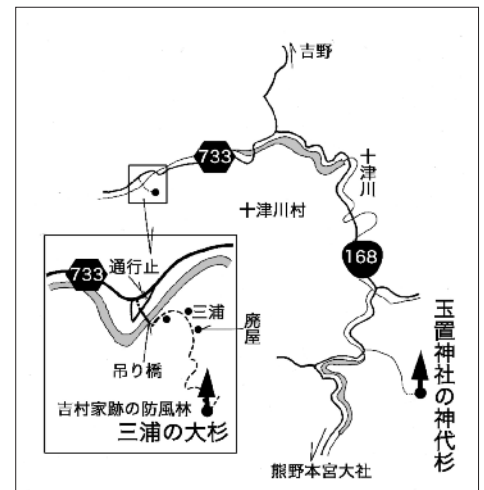
三浦の大杉 評価B

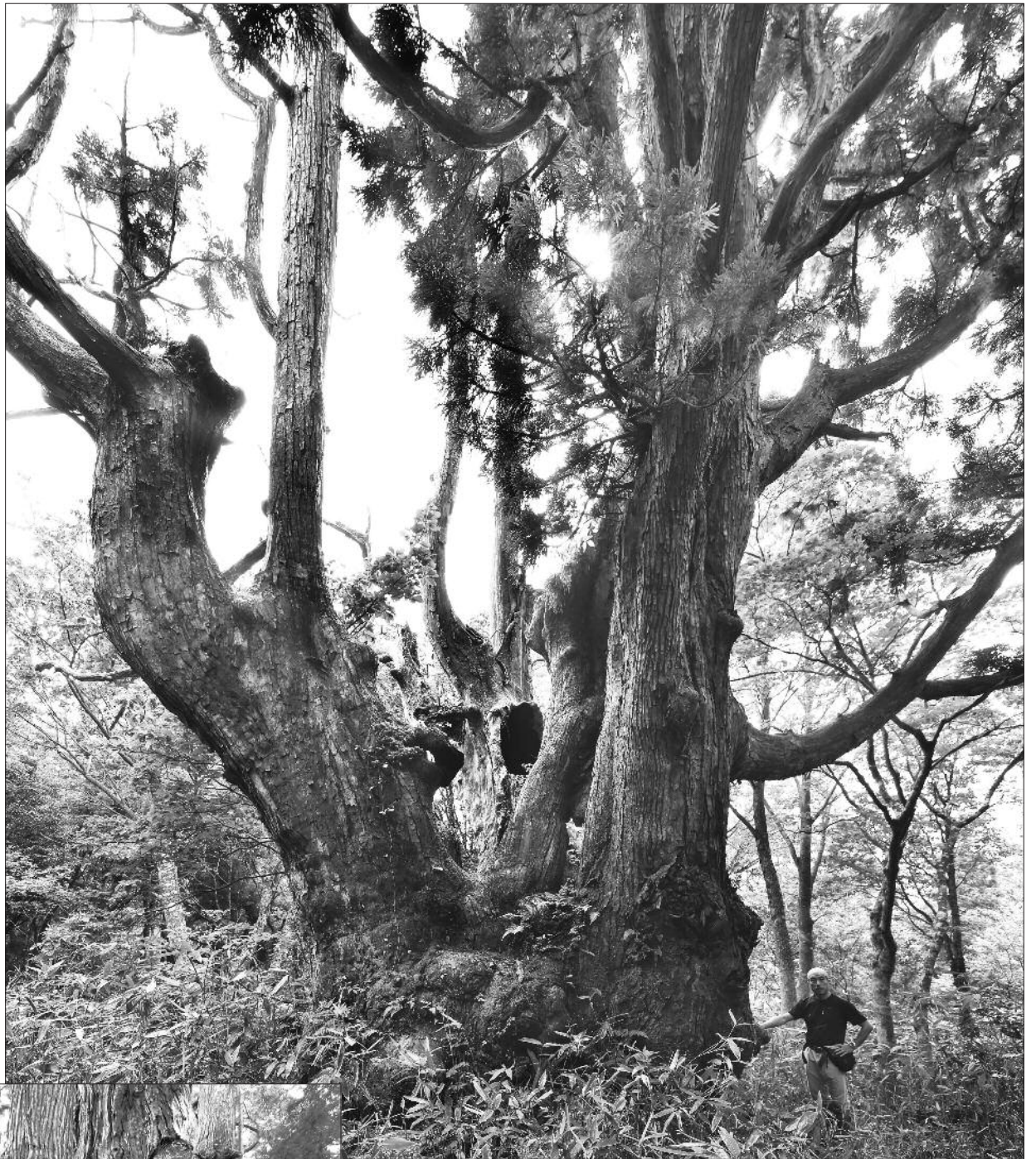
株周 8.6m(1.3m 2012)

奈良県吉野郡十津川村三浦

人の手によって育てられた珍しい天然杉で、天然の樹形をよく残しているので、天然杉として分類した。

この地にあった吉村家が屋敷の防風林として天然杉を何本か一直線に植えた中の最大株。幹を切断するとよく分岐する性格をうまく利用した。地上1~2mで大小7分岐する樹形で、上部は一本杉になって直立する。典型的な台杉と考えられる。





ボードー杉 評価 B

(ボードーとは方言で特別大きいの意味)

幹周 M11.92m(分岐 1.3m 2014)

樹高 22m

兵庫県美方郡香美町ハチ高原尾根

ハチ高原から登山道を1時間半程登った尾根の台地に立つ天然杉で、古株更新の樹形。3分岐し背後の一本は白骨化、中心に古株の痕跡がある。内部に落雷の痕跡もある。

くち せんねんすぎ 久地の千年杉 評価 B

根元幹周 12.2m 樹高 40.3m

広島県広島市安佐北区安佐町大字久地

岳山の中腹斜面に立つ天然杉で、平成16年に確認された。上部で7分岐する樹形で、斜面下は溜池を望む立地にある。「岳山の千年杉」とも。(写真・Web画像)



日本一の気根杉

いわくら ちちすぎ
岩倉の乳房杉 評価 A

幹周 9.6m 樹高 40m

島根県隠岐郡布施村布施字小山

古株更新の樹形で、多数に分岐している部分の古株に着生したスギが、伏条幹を多数出し、古株に沿って根を伸ばし、現在の樹形になった。特異なのは、枝の付根に発達した気根で、大小 24 個ある。最大のもは長さ 2m を越えている。これ程のものは、全国調査でも見つかっておらず、日本一の気根杉といってよい。

中村のかぶら杉 評価 B

幹周 9.3m 樹高 38m

島根県隠岐郡西郷町中村字荷場山

低い位置での古株更新で、当初 12 の分岐幹があったが、現在は 6 本。

